

### Ⅲ 数 学 正答表並びに採点上の注意 (令和3年度)

問 1	(ア)	<b>2</b>	3点
	(イ)	<b>1</b>	3点
	(ウ)	<b>3</b>	3点
	(エ)	<b>3</b>	3点
	(オ)	<b>4</b>	3点

問 4	(ア)	<b>4</b>	4点
	(イ)	(i) <b>4</b>	両方 できて 5点
		(ii) <b>6</b>	
	(ウ)	$F\left(\frac{35}{9}, \frac{5}{9}\right)$	5点

問 2	(ア)	<b>4</b>	4点
	(イ)	<b>2</b>	4点
	(ウ)	<b>2</b>	4点
	(エ)	<b>1</b>	4点
	(オ)	<b>3</b>	4点
	(カ)	<b>1</b>	4点

問 5	(ア)	<b>1</b>	5点
	(イ)	$\frac{4}{9}$	5点

問 6	(ア)	<b>2</b>	4点
	(イ)	<b>5</b>	5点
	(ウ)	$\frac{27}{2}$ cm	5点

問 3	(ア)	(a) <b>4</b>	両方 できて 2点
		(i) (b) <b>1</b>	
		(c) <b>2</b>	
	(ii)	<b>3</b> cm	4点
	(イ)	<b>2</b>	5点
	(ウ)	(i) $a=108$	3点
		(ii) <b>3</b>	2点
	(エ)	(i) $\frac{1}{10}x + \frac{3}{10}y$	5点
		(ii) 410	
		(iii) 451	

## 採点上の注意

### 【問題全般について】

- 中間点は、問3(エ)以外には設けないこと。
- 疑問点は複数の採点者及び点検者によって判断し、校内で統一すること。
- 正の数については、+の符号をつけても可とする。
- 多項式の項の順序、積の順序は入れかわっても可とする。
- 有限小数で表される分数は小数で表しても可とする。循環小数になるものを有限小数で表したもののや、「…」を用いて表したものは不可とする。

### 【中間点のある記述問題について】

- 問3(エ)について
  - ・ (i)～(iii)の内容がそれぞれ正しく記述されていれば、正答として5点を与える。  
なお、次の得点項目において中間点を与えるものとする。  

得点項目A
-------

 (i)について正しく記述されていて、2点を与える。  

得点項目B
-------

得点項目A
-------

に基づき(ii), (iii)がそれぞれ正しく記述されていて、3点を与える。
  - ・ したがって、中間点は2点となる。
  - ・ 正答例以外の解答については、上記に準じて点を与える。